

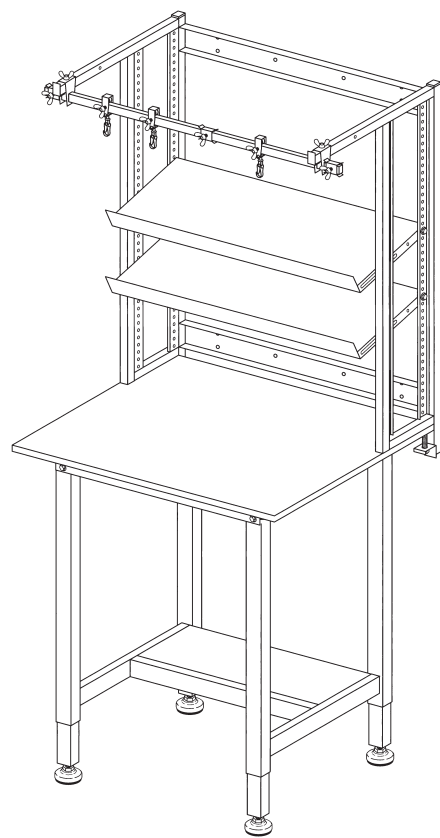
ワーキング架台

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げ下さいますありがとうございます。

この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。

尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡下さい。



S サカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室 0120-575101

No.1515 21F-1

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 製品の耐荷重は 架台（全体） 40kg
スライドレール 20kg パンチングパネル 20kg
ボックスフック 20kg 可動棚 20kg
(スライドレールは吊り金具1ヶ当り吊り下げ荷重は、4kg)
積載荷重は、架台の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
- ワークライトやコンセントチャンネルのコンセント部や配線部には水がかからない様にして下さい。感電及び漏電の原因となります。
- 製品の上に腰を掛けたり、ぶら下がったり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒事故の原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、外れたままで使用しないで下さい。
- 製品が破損したり、変形した状態でご使用にならないで下さい。パーツが落下する恐れがあります。
- この製品は必ず水平な場所に設置して下さい。前倒れの状態で設置しますと転倒事故等の原因となります。また天板に設置する場合はボルトでしっかりと固定して下さい。
- 移設やレイアウト変更等は安全の為、最寄りの購入店へご相談下さい。お客様で作業する場合は、組立て方に基づいて各パーツをもどして、始めから移設場所にて組み立て下さい。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。
- この製品のストッパー金具は、できるだけ等間隔でご使用下さい。偏ってご使用になりますと、吊っている商品どうしの接触や落下などの事故の原因となります。
- この製品を移動するときは、吊っている物を全ておろし、天板とフリーハンガーをとりはずし、作業台と別々に移動させて下さい。本体に設置した状態で移動させますと、安定がとりにくく落下や破損の恐れがあります。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避

けて下さい。変色や変形の原因となります。

- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 消耗部品には寿命があります。可動部などに、異常音等（損耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

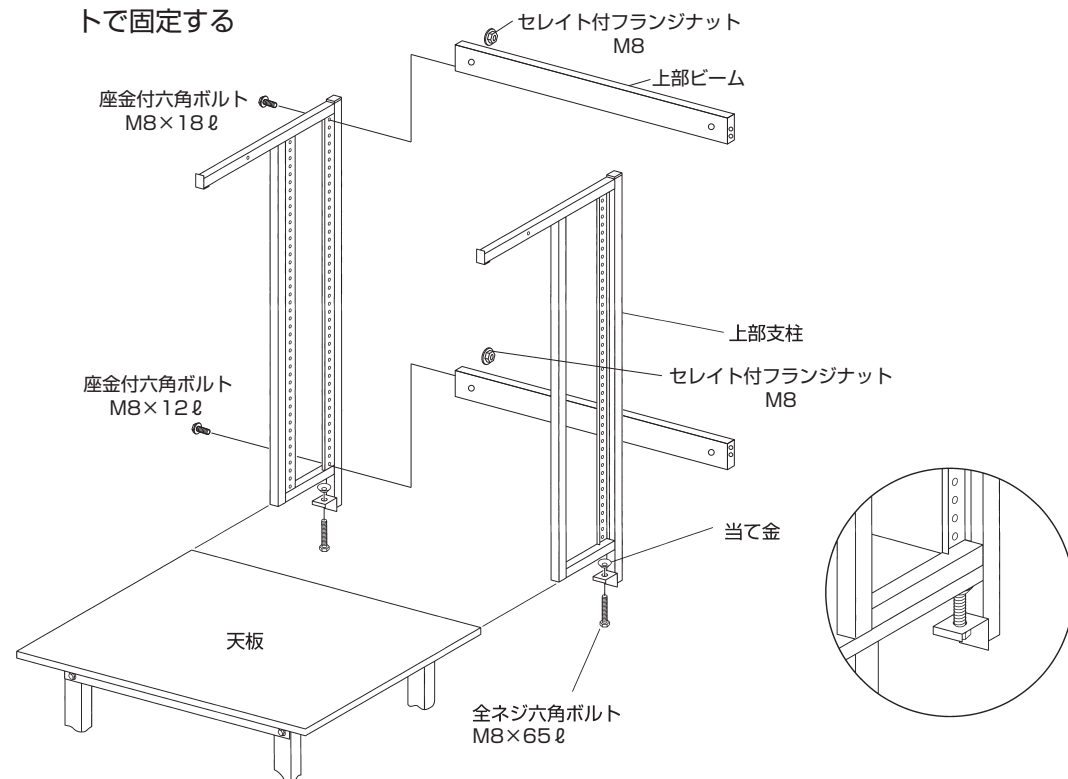
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

使用しますと表面材の損傷の原因となります。

組立方法

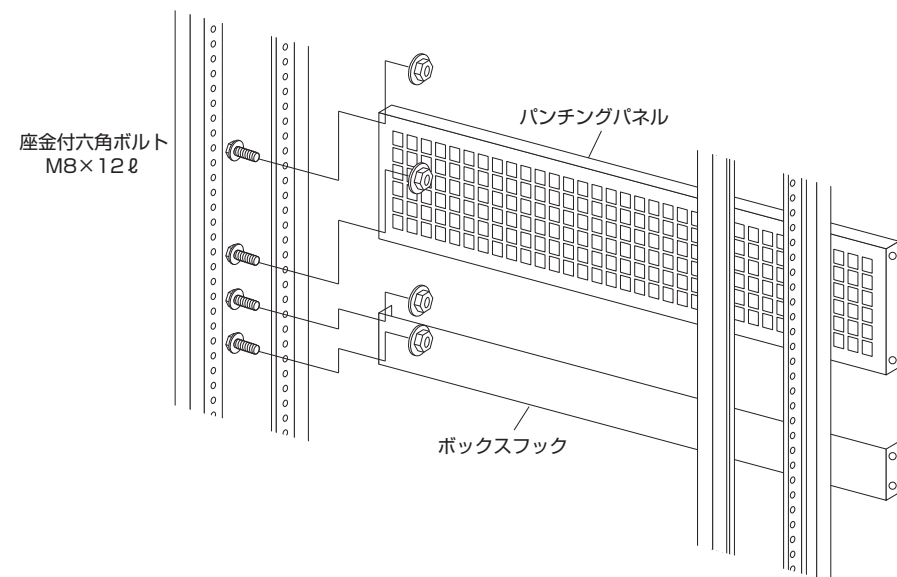
架台の組立方法

1. 上部支柱2個を2個の上部ビームで連結する。(向きに注意)
2. 天板に上部支柱を挿入して、下面に当て金を添えて全ネジ六角ボルトで固定する



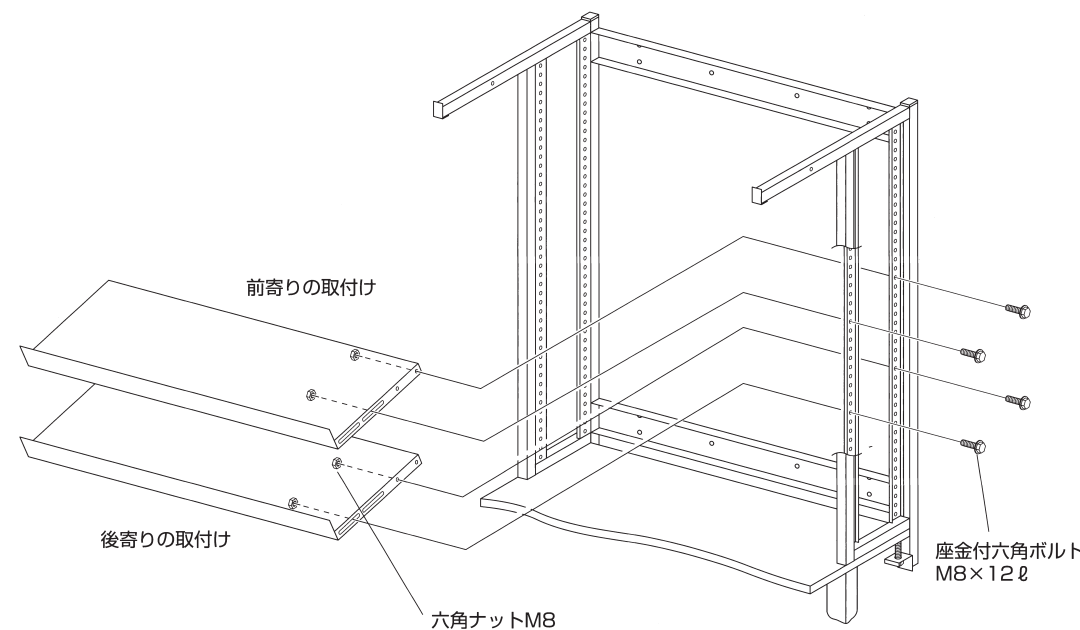
パンチングパネル、ボックスフックの取付方法

架台とパンチングパネル、又はボックスフックを六角ボルトとセレイト付フランジナットで4ヶ所止めて下さい。
(パンチングパネルのパンチは左右どちらでも取付可能です。)



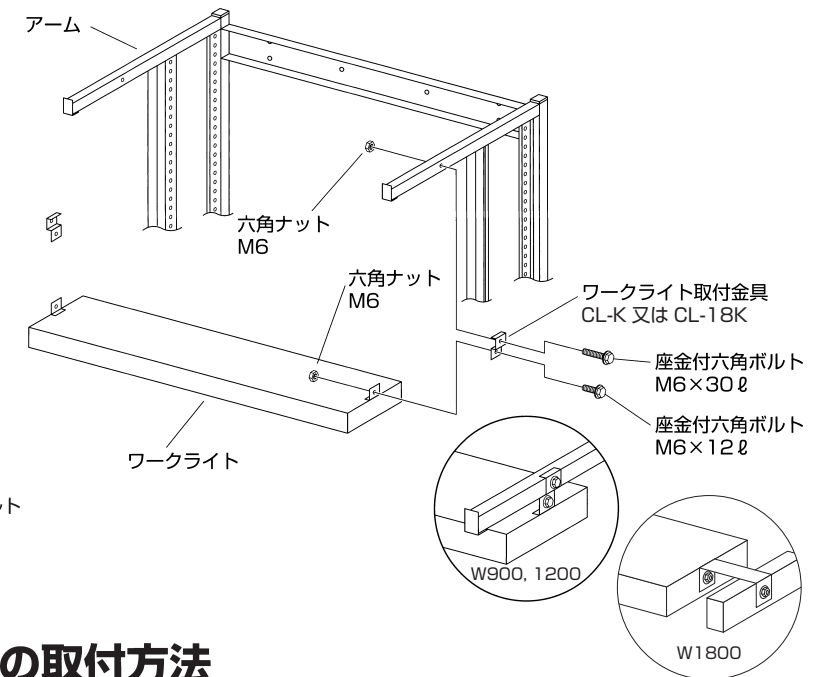
可動棚の取付方法

1. 可動棚の後方を六角ボルトで取付けます。
2. 可動棚の前部を適宜な角度に設定し、ボルト、ナットで取付けます。
3. 取付け穴の選択に従って前寄り、後寄りの取付けができます。



ワークライトの取付方法

1. ワークライト取付金具をアームに引掛けて六角ボルトM6×30ℓ、六角ナットM6で固定する。
2. ワークライトとワークライト取付金具を六角ボルトM6×12ℓ、六角ナットM6で固定する。



スライドレールの取付方法

1. バー受をアームの先端に載せる。
2. スライドバーを片方のバー受の角穴に差し込む。
3. 中間にセットする吊金具、ストッパーをスライドバーに挿入する。
4. スライドバーを、もう一方のバー受に差し込む。
5. スライドバーの両端にストッパーをセットする。
6. 位置を決めて、バー受、ストッパー、平金具を蝶ボルトで固定する。

